

様式第1号（第5条関係）

白川町ふるさと定着促進補助金交付申請書（兼請求書）

平成 年 月 日

白川町長 横家敏昭様

申請者 住所 白川町  
氏名 印  
電話番号  
生年月日 欄・職 年 月 日（ 歳）

白川町ふるさと定着促進補助金交付要綱第5条第1項の規定により、関係書類を添えて交付を申請します。

なお、この申請に関して、申請人の住民登録状況、町税等の納付状況等を確認することに同意します。

記

奨学金名	
奨学金貸与機関名称	
奨学金等返還金額	( 年 月分～ 年 月分) 円
交付申請額	円
住民登録した年月日	<input type="checkbox"/> 平成26年3月31日以前 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日
申請日現在の勤務先	TEL

※添付書類

- ・奨学金貸与機関が発行する奨学金貸与を証するもの（初年度申請時のみ）
- ・返還金額を証するもの（領収書もしくは通帳（見開きと該当ページ全て）の写し）
- ・勤務先を証するもの（社会保険証の写し等）

（補助金振込先口座）

金融機関	銀行・信組 信金・農協	本店 支店
口座種別及び 口座番号	普通当座 その他	
口座名義人	-----	

[居住証明]

申請者が、申請住所地に居住の本拠を置いていることを証明します。

証明者 住所  
氏名

印（続柄）

# 記 載 例

白川町ふるさと定着促進補助金交付申請書（兼請求書）

平成27年 4月30日

白川町長 横家敏昭様

奨学金を借りていた  
本人が申請する。

申請者 住所 白川町 河岐715-1  
氏名 白川太郎 印  
電話番号 0574-72-1311  
生年月日 昭和33年4月23日（24歳）

- ・前年度中に返還した奨学金について記入する。
- ・下の例は、前年4月1日以降に転入してきて、年度の途中から返還が始まった人の場合です。年度途中で住民となった場合は、居住月数であん分となる。（1月に満たない分は切捨）  
（11か月／12か月）×108,258円 = 99,236.5 = 99,236円（1円未満切捨）
- ・転入日がわからない場合は、交付申請額を空欄としてください。

奨学金名	日本学生支援機構奨学金
奨学金貸与機関名称	独立法人 日本学生支援機構
奨学金等返還金額	(平成26年10月～平成27年3月分) ↑前年度中の返還期間 108,258 円
交付申請額	空欄でもよい→ 99,236 円
住民登録した年月日	<input type="checkbox"/> 平成26年3月31日以前 <input checked="" type="checkbox"/> 平成26年4月5日
申請日現在の勤務先	(株)〇〇〇商店 △△町△△1234-5 TEL 0574-〇〇-〇〇〇〇

※添付書類

勤務先の名称、所在地、電話番号を記入する。

- ・奨学金貸与機関が発行する奨学金
- ・返還金額を証するもの（領収書もしくは通帳（見開きと該当ページ全て）の写し）
- ・勤務先を証するもの（社会保険証の写し等）

(補助金振込先口) ゆうちょ銀行の場合は、通帳の表紙裏（見開き）のコピーを添付する。

金融機関	ABC	銀行・信組 信金・農協	△△	本店 支店				
口座種別及び 口座番号	普通当座 その他	1	2	3	4	5	6	7
口座名義人	シラカワ タロウ 白川 太郎							

[居住証明] 住民票だけでなく実際に暮らしていることを、親族の方などが責任をもって証明してください。虚偽の申請は絶対しないでください。

証明者 住所 白川町 河岐715-1  
氏名 白川一郎 印 (続柄) 父